

発表プログラム

注) #印は日本感情心理学会会員以外であることを示す。

研究発表（口頭発表）

6月13日（土） 大会初日 口頭発表① 10:30～12:00

OS01. 文化的自己観は感情認識の明瞭性と関連するか

——内受容感覚を媒介として——

金井雅仁（筑波大学大学院人間総合科学研究科・日本学術振興会）

湯川進太郎（筑波大学人間系）

OS02. 感情推測の正確さ —個人内変動と個人間変動に着目した検討—

藤原 健（大阪経済大学人間科学部）

OS03. 動画および静止画表情刺激データベースの構築

藤村友美（産業技術総合研究所人間情報研究部門）

長谷川良平#（産業技術総合研究所人間情報研究部門）

OS04. 侵入頻度が高いネガティブな記憶の特徴

—大学生に適した筆記表現法の作成に向けた予備調査—

小川 将（中央大学大学院）

兵藤宗吉（中央大学文学部）

OS05. 鉄道運転シミュレータにおける運転中の感情の変化

和田一成（西日本旅客鉄道株式会社 安全研究所）

田所和孝#（西日本旅客鉄道株式会社）

上田真由子（西日本旅客鉄道株式会社 安全研究所）

6月13日(土) 大会初日 口頭発表② 13:00~15:00

OS06. 感謝表出が表出者の印象に及ぼす影響

—被表出者は表出者のことをどう思うのか—

蔵永 瞳 (就実短期大学幼児教育学科)

樋口匡貴 (上智大学総合人間科学部)

福田哲也 (上智大学総合人間科学部)

OS07. 家族愛を描いた映像に対する感動が家族への態度に及ぼす影響

加藤樹里 (一橋大学大学院)

村田光二 (一橋大学大学院)

OS08. 羞恥表出の謝罪機能に関する検討

福田哲也 (上智大学総合人間科学部)

OS09. 韓国人大学生における顕在的・潜在的自尊感情の不一致と心理的適応の関連

—不一致の「大きさ」と「方向」に注目して—

藤井 勉 (Sungshin Women's University)

OS10. 罪悪感は本当に謝罪を促進するのか？

八木彩乃 (神戸大学大学院人文学研究科)

大坪庸介 (神戸大学大学院人文学研究科)

OS11. なぜ不公正者の不幸を喜んでしまうのか？

サンクシオン行動傾向とシャーデンフロイデの関連

石井辰典 (東京成徳大学応用心理学部)

澤田匡人 (宇都宮大学教育学部)

6月14日(日) 大会2日目 口頭発表③ 10:30~12:00

- OS12. 連続した負け体験は結果の重要性を高める —事象関連電位を用いて—
亀井誠生 (立命館大学スポーツ健康科学研究科)
佐久間春夫# (立命館大学スポーツ健康科学部)
- OS13. 恐怖はどこへ行った? —逆行阻止の生起メカニズムに関する実験的検討—
沼田恵太郎 (大阪大学大学院人間科学研究科)
- OS14. 不快感情の制御困難性に関する知覚制御理論的考察
金築 優 (法政大学現代福祉学部臨床心理学科)
金築智美# (東京電機大学工学部人間科学系列)
- OS15. 音楽による鳥肌感と涙感の同時生起がもたらす自律神経活動の多重変化
森 数馬 (慶應義塾大学先端研究センター)
岩永 誠 (広島大学大学院総合科学研究科)
- OS16. 事前の特別な呼吸法が心拍変動に及ぼす影響
上田真由子 (西日本旅客鉄道株式会社安全研究所)
和田一成 (西日本旅客鉄道株式会社安全研究所)
臼井伸之介# (大阪大学大学院人間科学研究科)

研究発表（ポスター発表）

6月13日（土） 大会初日 ポスター発表① 9：30～10：30

PS01. 怒りと不安がポジティブ／ネガティブ事象の生起確率の推定に
及ぼす影響について

佐藤重隆（東洋大学大学院）

戸梶亜紀彦（東洋大学社会学部社会心理学科）

PS02. 不快感情に対するプロテクティブ・フレームの効果検証

岩城達也（広島国際大学）

谷脇佑太郎#（広島国際大学）

嵩原広宙#（広島国際大学）

PS03. 繰り返し想起される不快エピソードの機能

神谷俊次（名城大学人間学部）

PS04. 罪悪感操作における罪悪感と恥感情の生起に関するメタ分析

古川善也（広島大学大学院教育学研究科教育人間科学専攻）

中島健一郎#（広島大学大学院教育学研究科）

森永康子#（広島大学大学院教育学研究科）

PS05. 嫌いなヤツは助けたくない ー対人嫌悪と援助傾向の関係ー

河野和明（東海学園大学人文学部心理学科）

羽成隆司（椋山女学園大学文化情報学部）

伊藤君男（東海学園大学人文学部心理学科）

PS06. 妬み喚起場面と妬みの種類

浅川萌生（筑波大学大学院人間総合科学研究科心理専攻）

望月 聡（筑波大学人間系）

PS07. 児童の情動知能に関する教師と児童の認識

ー感情表現が苦手な児童はそのことを自覚しているのかー

山田洋平（梅光学院大学子ども学部）

- PS08. 高齢者の信頼性判断は外見の影響を受け続ける
鈴木敦命 (名古屋大学環境学研究科)
- PS09. 子どもの表情変化に対する認知と情動反応
中田 栄 (帝京大学)
- PS10. 児童期後期における規則・対人場面の役割取得能力とクラス内行動,
学校肯定感・回避感の関係
本間優子 (新潟青稜大学)
- PS11. 青年期のアレキシサイミア傾向の検討
反中亜弓 (瀬戸少年院)
寺井堅祐# (福井赤十字病院)
梅沢章男# (放送大学福井学習センター)
- PS12. 協調的なメール交換過程における顔文字の返報性規範の影響
山本恭子 (神戸学院大学)
木村昌紀 (神戸女学院大学)
- PS13. 無表情の感情価 — 既知条件と未知条件の比較 —
柴田利男 (北星学園大学社会福祉学部)
- PS14. 快感情・不快感情の喚起に適した映像刺激の検討
高田琢弘 (筑波大学大学院人間総合科学研究科・日本学術振興会)
湯川進太郎 (筑波大学人間系)
- PS15. 感情連想語における Zipf の法則
竹原卓真 (同志社大学)
鈴木直人 (同志社大学)
- PS16. 表情の情動認知の正確さ得点算出の試み
— 自記式尺度との基準関連妥当性の検討 —
松尾和弥 (甲南大学大学院)
福井義一 (甲南大学文学部)
- PS17. 感情価と覚醒度に基づく刺激語の作成
木村年晶 (同志社大学 こころの科学研究センター)
鈴木直人 (同志社大学心理学部)
- PS18. ネガティブではない感情による泣き：何歳頃、どのような状況で生じるのか
和田由美子 (九州ルーテル学院大学人文学部)
吉田ゆう美# (九州ルーテル学院大学人文学部)

PS19. 社会人におけるレジリエンスについて —雇用形態と性別による相違の検討—

戸梶亜紀彦（東洋大学）

PS20. マグレガー理論の“底流”について

—論文「労働組合と経営者の協働」を中心に—

村田晋也（愛媛大学）

6月14日（日） 大会2日目 ポスター発表② 9：30～10：30

PS21. 被害者としての店舗の万引き犯に対する感情の検討

大久保智生（香川大学教育学部）

PS22. 大学生の協同作業に対する認識と情動知能との関連

橋本由里（島根県立大学看護学部）

平井由佳#（島根県立大学看護学部）

飯塚雄一#（島根県立大学短期大学部）

PS23. 看護師の感情と他者とのかかわりの内容に関する研究

—Study on the involvement with others person of nurses—

石井慎一郎（自治医科大学看護学部）

PS24. 尊敬関連感情概念の階層的意味構造の再検討

武藤世良（東京大学大学院教育学研究科・日本学術振興会）

PS25. 相手との将来を見据えて嘘をつく

—対人葛藤状況と関係性が利他的な嘘の利益とコストの想定に与える影響—

菊地史倫（公益財団法人鉄道総合技術研究所）

佐藤 拓（いわき明星大学教養学部）

PS26. 対人場面における感情コミュニケーションのすれ違い度合いの検証

原邊祥弘（帝塚山学院大学人間科学部）

PS27. 面子喪失感に関する感情カテゴリーの検討—質問紙調査による日中比較—

林 萍萍（神戸大学国際文化研究科）

米谷 淳（神戸大学 大学教育推進機構）

- PS28. タイ人の怒りの誘因に関する面接調査
堀本美都子（神戸大学国際文化学研究科）
米谷 淳（神戸大学 大学教育推進機構）
- PS29. 児童生徒の生活不安と怒り感情に関する国際比較研究
—日本と北欧諸国の児童生徒を対象にして—
藤井義久（岩手大学教育学部）
- PS30. 食物の色彩が視覚的な感性評価にあたえる影響
岩佐和典（就実大学）
- PS31. 腹式呼吸法の実施に伴う生理・心理的変動（1）：
呼気の長さに関する実験的検討
高橋研人（東北文化学園大学院健康社会システム研究科）
佐藤俊彦（東北文化学園大学院健康社会システム研究科）
- PS32. 先行する認知的評価は後続する認知的感情制御の効果を調整するか
—短期縦断研究による検討—
榊原良太（東京大学大学院教育学研究科・日本学術振興会）
- PS33. ネガティブな出来事に対して用いる感情制御方略について
—悲しみ・怒りを感じた出来事への対処方法—
平井 花（学習院大学文学部心理学科）
- PS34. ポジティブ感情の分化とその特徴
菅原大地（筑波大学人間総合科学研究科）
杉江 征#（筑波大学人間系心理学域）
- PS35. 愛着の顕在・潜在的内的作業モデルが共感性に及ぼす影響
—潜在連合テスト（IAT）を用いた検討—
大浦真一（甲南大学大学院人文科学研究科）
福井義一（甲南大学文学部）
- PS36. ユーモアスタイルと生きがい感および幸福感との関連
—関祥佑（大正大学大学院人間学研究科臨床心理学専攻）
- PS37. 感じ方の違うポジティブ感情を喚起する方法についての予備検討
木村健太（産業技術総合研究所自動車ヒューマンファクター
研究センター）
眞田和恵#（花王株式会社香料開発研究所）
門地(仙波)里絵（花王株式会社香料開発研究所）

PS38. 感動喚起が刺激の情報伝達に及ぼす影響

山本晶友（上智大学大学院総合人間科学研究科）

久保池香奈#（さいたま市役所）

樋口匡貴（上智大学総合人間科学部）

PS39. 依頼時における女性の笑顔表出の効果の検討

宮武沙苗（上智大学大学院総合人間科学研究科）

松下千紘#（株式会社マクロミル）

樋口匡貴（上智大学総合人間科学部）

PS40. 笑顔による集団間バイアス是正効果の検討

樋口匡貴（上智大学総合人間科学部）

野間孝太#（日本甜菜製糖株式会社）